

横浜移動教室の作文紹介

今週からしばらく各クラスの作文を
2人ずつ紹介します。次は3組です。

横浜移動教室

この二日間で、たくさんの学びと発見があった。普段生活する中では知れないことを知れたり、考えたりする良い機会になった。

一日目は色々な所に行った。例えば、横浜税関・資料展示室では税関の仕事や昔の主要な輸出品のことを、新聞博物館では今まで新聞がどんなことで人々に必要とされてきたのかを知ることができた。さらに、正しい情報の見分け方も学ぶことができたので、たくさんのデマがある現代では必要な知識が得られてよかったと思う。

二日目は、一日目に比べたら色々な所には行けなかったけれど、三菱みなとみらい技術館でSDGsについて深く考えることができた。最近取り組んだ国語の内容と結びつけてこれからの自分の一つ一つの行動を意識して、地球に負担がかからないように気をつけていきたい。

この移動教室を通して、友達との仲もすごく深まったと感じた。この二日間の経験をこれからの学校生活と普段の行動に活かしていきたい。

行きと帰りの感覚の差

最初の方はあまり横浜移動教室に良い印象をもっていなかった。近場なのに一泊しか泊まれない。しかも、お土産もなしということが不思議だったからだ。

私は必ず健康体で行こうと決めていた。なぜなら、友達との初めての宿泊でもあるためだ。横浜移動教室当日。出発式が終わり、バスへ乗り込んだ。みんなは楽しそうに座席に座っていくが、私は内心早くホテルに向かいたくてウズウズしていた。見学さえなくてもいいとまで思っていた。

いざ見学の時間となった。私は気だるげに日本丸へ入った。しばらく歩いて船内の人たちの寝室に入ると、私は目を見開いて驚いた。ベッドが想像以上に小さかったからだ。いつもこんなに小さなベッドで寝ていたことに驚いたのだ。それからもみなと博物館や新聞博物館を楽しく見学することができた。

最初の方は、早くホテルへ向かいたいと思っていたけれど、最後は「見学時間が短いな」と思うようになったため、この横浜移動教室を最高に楽しめた実感できた。